



ポイントは
巣の形！

危険なハチの見わけ方



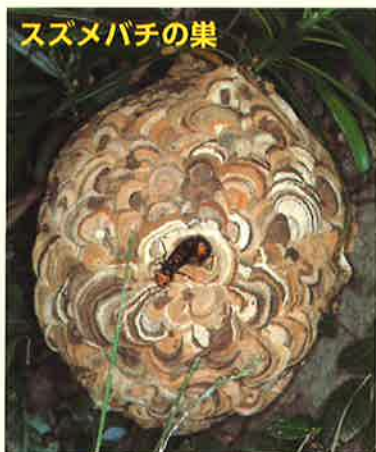
スズメバチ

危険度★★★

体長 2.5 ~ 3.5cm くらい。飛び方は速く、直線的。
攻撃性はかなり強く、特に晩夏から秋にかけては要注意。
巣に近づくものを威嚇し、立ち去らないと攻撃してくる。



スズメバチの巣



ボール形
マーフル模様
出入口はひとつだけ



作り始めの巣は、
とっくりを逆さに
したような形

- 4月下旬頃、女王バチが1匹で巣作りを開始する。
- 8月～10月頃が最盛期。ハチの数が増え、巣もどんどん大きくなる。
- 12月頃には活動を終え、新女王バチのみが巣を離れて越冬する。
- 他のハチは死に絶え、空になった巣は再利用されない。

アシナガバチ

危険度★★

体長 2.0 ~ 2.5cm くらい。
長い足をだらんと下げ、
ゆっくり飛ぶことが多い。

- 攻撃性はそれほど強くないが、巣に振動を与えたり、ハチを刺激すると攻撃してくる。
- 巣はおわんをひっくり返したような形で、下からのぞくと六角形の巣穴がいくつも見える。
- 巣作りは4月上旬頃に開始。活動のピークは8月中旬頃。
- 11月頃には活動を終え、空になった巣は再利用されない。



アシナガバチの巣



ミツバチ

危険度★

- 体長 1.2 ~ 1.3cm くらい。
- 巣を壊したり、ハチを直接接触らない限り刺されることはない。
- 木のうろ(樹洞)等に巣を作る。
- 春先、街路樹等に何千匹と群がる^{ぶんぼう}ことがある。これは、巣わかれ(分封)したハチの移動の最中であり、しばらくすればいなくなる。



標識に群がるハチ

マルハナバチ

危険度★

体長 1.5 ~ 2.5cm くらい。

- 黒や黄色の毛で覆われ、羽音が大きいので恐ろしく感じるが、攻撃性は弱く、直接接触ったりしない限り刺されない。
- 土中や屋根裏などに巣をつくる。

